

ながおかししょうがいしゃせいかつじったいちょうさ 長岡市障害者生活実態調査

ながおかし ちょうさひょう
長岡市では、令和3年3月に「長岡市障害者基本計画・障害福祉計画、
しょうがいじふくしけいかく
しょうがいじふくしけいかく
障害児福祉計画」をつくり、障害者施策を進めてきましたが、来年度、計画の
みなお おこな
見直しを行います。

この見直しにあたり、基礎資料とするため、「長岡市障害者生活実態調査」を
おこな
行います。

この調査票は、新潟県内の障害者施設に入所されている方にお送りいたしま
した。

今回の調査で使用した個人情報、長岡市個人情報保護条例に基づく適正
な取り扱いを行います。

また、調査票は無記名となっており、調査結果は、計画の見直しのためだけ
に利用するもので、調査目的以外に用いることはありません。

皆様のご意見やご要望を長岡市の福祉施策に生かすための大切な調査ですの
で、ぜひご協力くださいますようお願いいたします。

なが おかし
令和4年9月 長岡市

きにゆう ご記入にあたって

- ちょうさひょう なか
調査票の中の「あなた」とは、しょうがい ほんにん
障害のあるご本人のことです。
- ほんにん きにゆう
ご本人が記入もしくは回答の難しい場合は、ご家族の方などがご本人のお考
えやお気持ちを記入してください。
- れいわ ねん がつ
令和4年8月1日現在の状況についてお答えください。

かいとうほうほう
回答方法は、以下の2つから**どちらか1つ**を選択してください。

- ちょうさひょう ちやくせつきにゆう どうふう へんしんようふうとう い ゆうそう
① 調査票に直接記入し、同封の返信用封筒に入れて、郵送してください。
ふうとう かつて ひつよう じゅうしょ なまえ か ひつよう
封筒には、切手をはる必要も、住所・名前を書く必要もありません。
- みぎした じげん たんまつ よ と じょう かいとう
② 右下の2次元コードを端末で読み取り、インターネット上の回答フォーム
から回答してください。

QR

コード

かいとうきげん
回答期限：10月 日 (曜日)まで (①・②とも)

と あ さき
<問い合わせ先> ながおかしふくしほけんぶ ぶくしそむか
長岡市福祉保健部 福祉総務課
じゅう しょ
住 所 〒940-8501 ながおかしおおてどおり ちょうめ ばんち
長岡市大手通1丁目4番地10
でん ちやくつう
電 話 (0258) 39 - 2371 (直通)
ファックス (0258) 39 - 2275
でんし
電子メール fukushi@city.nagaoka.lg.jp

| | |
|-----------|---|
| とい 問 6 | とい 問5で、「1. 施設に入所して暮らしたい」と答えた方にお聞きします。 なぜ、施設に入所して暮らしていきたいとおもいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。 |
|-----------|---|

1. 障害が重いから
2. 安心して生活することができるから
3. 自宅などで面倒をみってくれる家族などがいないから
4. 自宅などがバリアフリーになっていないから
5. 自宅などで暮らしていくために必要なお金がないから
6. 障害者のグループホームでどのような介護が受けられるかよくわからないから
7. その他 ()

| | |
|-----------|--|
| とい 問 7 | とい 問5で、「1. 施設に入所して暮らしたい」と答えた方にお聞きします。 昼間どのようなサービスや支援を利用したいですか。最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。 |
|-----------|--|

1. 入浴や排せつ、食事の介護を受けたい
 2. 自立した生活ができるように、施設の中で体の機能訓練や生活するために必要な訓練をしたい
 3. 将来就職したいので、技術や知識を身につけたい
 4. 施設のレクリエーションなどに参加して、自由に過ごしたい
 5. その他 ()
- 問12へ

| | |
|-----------|--|
| とい 問11 | <p>とい 問5で、「2. 施設を退所して暮らしたい」と答えた方にお聞きします。</p> <p>ひるま 昼間どのようなサービスや支援が必要ですか。あてはまる番号<u>すべてに○</u> をつけてください。</p> |
|-----------|--|

| | | | |
|----------------------------|--|--------------|--|
| サ ビ ス や 支 援 | 自 宅 や 外 出 先 で 利 用 す る | 1 | ホームヘルパーに入浴や排せつなどの身体介護をしても らいたい |
| | | 2 | ホームヘルパーに掃除・洗濯・調理・買い物などの家事を 支援してもらいたい |
| | | 3 | 出かけるときに、ガイドヘルパーに付き添ってもらいたい |
| | | 4 | 自宅で訪問入浴サービスを利用したい |
| サ ビ ス や 支 援 | 施 設 な ど に 通 っ て 利 用 す る | 5 | 介護をしてくれる家族などが病気や用事があるときや 休養のため、短期間、施設に入所したい |
| | | 6 | 施設に通って、生活するための訓練を受けたい |
| | | 7 | 介護が必要なので、施設に通って、入浴や排せつ、食事の 介護などを受けたい |
| | | 8 | 将来就職したいので、施設に通って、技術や知識を身に つけたい |
| | | 9 | 障害者施設などに通って、簡単な作業をしたり、社会との 交流をしたい |
| | | 10 | 社会福祉センターなどに通って、レクリエーションや 創作的活動などをしたい |
| | 11 | サービスや支援は必要ない | |

| | |
|-----------|--|
| とい 問12 | <p>すべての方にお聞きします。</p> <p>あなたは現在、スポーツをしていますか。どちらか1つの番号に○をつけ てください。</p> |
|-----------|--|

1. している → 問13 へ
2. していない → 問14 へ

| | |
|-----------|---|
| とい 問13 | <p>問12で、「1. している」と答えた方にお聞きします。</p> <p>あなたは現在、どのくらいスポーツをしていますか。あてはまる番号に <u>1</u> つだけ○をつけてください。</p> |
|-----------|---|

- | | | |
|-----------|-----------|---------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に2～3回 | 3. 週に1回 |
| 4. 月に2～3回 | 5. 月に1回 | 6. 年に数回 |

| | |
|-----------|---|
| とい 問14 | <p>問12で、「2. していない」と答えた方にお聞きします。</p> <p>あなたは機会があれば、スポーツをしたいと思いませんか。あてはまる番号に <u>1</u> つだけ○をつけてください。</p> |
|-----------|---|

1. したいと思う
2. したいと思わない

| | |
|-----------|---|
| とい 問15 | <p>すべての方にお聞きします。</p> <p>あなたは現在、どのくらい外出していますか。あてはまる番号に <u>1</u> つだけ○をつけてください。(※ここでいう外出とは、施設から外に出ることで</p> |
|-----------|---|

- | | | | |
|---------|-----------|--------------|-----------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に2～3回 | 3. 週に1回 | 4. 月に2～3回 |
| 5. 月に1回 | 6. 年に数回 | 7. まったく外出しない | |

| | |
|-----|---|
| 問16 | <p>すべての^{かた}方^きにお聞きします。</p> <p>外出^{がいしゅつ}するときに困^{こま}っていることはありますか。あてはまる番号^{ばんごう}すべてに○をつけてください。</p> |
|-----|---|

1. バスや電車^{でんしゃ}に乗^のることができない
2. 交通手段^{こうつうしゅだん}がない
3. 交通手段^{こうつうしゅだん}の運賃^{うんちん}が高^{たか}い
4. 段差解^{だんさかいしょう}消^かなどのバリアフリー化^かがされていない
5. 発作^{ほっさ}、パニック、突然^{とつぜん}のハプニング^{とう}等^{とう}があり不安^{ふあん}
6. 利用^{りよう}したい施設^{しせつ}が送迎^{そうげい}サービス^{サービス}をしていない
7. 外出^{がいしゅつ}する際^{さい}に介助^{かいじょ}してくれる人^{ひと}がいない
8. 他人^{たにん}の目^めが気^きになる
9. 他人^{たにん}に気兼ね^{きか}なく使^{つか}える外出手段^{がいしゅつしゅだん}がない
10. 手話通訳者^{しゅわつうやくしゃ}などがいないと、意思疎通^{いしそつう}ができない
11. その他^た ()
12. 特^{とく}に困^{こま}っていない

★ 次の表^{つぎ ひょう}を^{らん}ご覧^あになってから、後^{あと}の質問^{しつもん}にお答^{こた}えください。

| 相談 ^{そうだん} まどぐち 相談 ^{そうだん} 窓口 | ないよう 内容 |
|---|--|
| 障害 ^{しょうがい} 者 ^{しゃ} 相談 ^{そうだん} 支援 ^{しえん} センター 相談 ^{そうだん} 支援 ^{しえん} センターふかさわ分室 ^{ぶんしつ} サンスマイル 障 ^{しょう} が ^が い ^い 者 ^{しゃ} 支援 ^{しえん} センターあさひ 越路 ^{こしじ} ハイム地域 ^{ちいき} 生活 ^{せいかつ} 支援 ^{しえん} センター 相談 ^{そうだん} 支援 ^{しえん} センターふかさわ 障 ^{しょうがい} 害 ^{がい} 者 ^{しゃ} 相談 ^{そうだん} 支援 ^{しえん} センターとちお | 地 ^ち 域 ^{いき} における生活 ^{せいかつ} の中 ^{なか} でのさまざま な相談 ^{そうだん} や福祉 ^{ふくし} サービス ^{サービス} の紹介 ^{しょうかい} や手続 ^{てつづ} きの手伝 ^{てつだ} いなど ^{おこな} を行います。 |
| 障 ^{しょうがい} 害 ^{がい} 者 ^{しゃ} 地域 ^{ちいき} 生活 ^{せいかつ} 支援 ^{しえん} センター 長岡 ^{ながおか} 療 ^{りょう} 育 ^{いく} 園 ^{えん} | 生活 ^{せいかつ} 全般 ^{ぜんぱん} に関する相談 ^{そうだん} を受け、助言 ^{じょげん} や福祉 ^{ふくし} サービス ^{サービス} 等 ^{とう} の情 ^{じょう} 報 ^{ほう} 提 ^{てい} 供 ^{こう} を 行 ^{おこな} います。 |
| 障 ^{しょう} が ^が い ^い 者 ^{しゃ} 就 ^{しゅう} 業 ^{ぎょう} ・生活 ^{せいかつ} 支援 ^{しえん} センター 障 ^{しょう} が ^が い ^い 者 ^{しゃ} 就 ^{しゅう} 業 ^{ぎょう} ・生活 ^{せいかつ} 支援 ^{しえん} センターこしじ | 就 ^{しゅう} 労 ^{ろう} 面 ^{めん} 全般 ^{ぜんぱん} にわたる支援 ^{しえん} や日 ^{にち} 常 ^{じょう} 生活 ^{せいかつ} 上 ^{じょう} の支援 ^{しえん} を行 ^{おこな} います。 |
| 身 ^{しん} 体 ^{たい} 障 ^{しょう} 害 ^{がい} 者 ^{しゃ} 相 ^{さう} 談 ^{だん} 員 ^{いん} ・知 ^ち 的 ^{てき} 障 ^{しょう} 害 ^{がい} 者 ^{しゃ} 相 ^{さう} 談 ^{だん} 員 ^{いん} | 医 ^い 療 ^{りょう} 、補 ^ほ 助 ^{じょ} 具 ^ぐ 、生 ^{せい} 活 ^{かつ} 、身 ^み の上 ^{うえ} 、税 ^{ぜい} 金 ^{きん} 等 ^{とう} の相 ^{さう} 談 ^{だん} を受 ^う けます。 |

| | |
|-----------|--|
| とい 問17 | <p>すべての方にお聞きします。</p> <p>あなたは上記のような相談窓口があることを知っていましたか。どちらか 1つの番号に○をつけてください。</p> |
|-----------|--|

1. 知っていた → 問18へ
2. 知らなかった → 問20へ

| | |
|-----------|--|
| とい 問18 | <p>問17で、「1. 知っていた」と答えた方にお聞きします。</p> <p>あなたは、困ったことや悩みごとを上記のような相談窓口で相談したことが ありますか。どちらか1つの番号に○をつけてください。</p> |
|-----------|--|

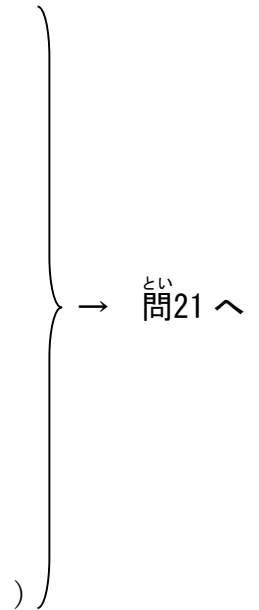
1. 相談したことがある → 問20へ
2. 相談したことがない → 問19へ

| | |
|-----------|---|
| とい 問19 | <p>問18で、「2. 相談したことがない」と答えた方にお聞きします。</p> <p>相談したことがない理由は何ですか。最もあてはまる番号に1つだけ○ をつけてください。</p> |
|-----------|---|

1. 相談窓口の場所や電話番号を知らない
2. 相談窓口の場所が遠くて行きにくい
3. 相談窓口で相談したことを周囲に知られてしまうことが心配
4. 相談窓口の職員が信用できない
5. 相談することがない
6. その他 ()

| | |
|-----|---|
| 問20 | <p> すべての方にお聞きします。 あなたは、過去3年の間に、障害を理由として差別されたと感じた場面はありましたか。あてはまる番号<u>すべてに</u>○をつけてください。 </p> |
|-----|---|

1. 公共施設を利用する場面
2. 交通機関を利用する場面
3. 情報の取得や利用・意思疎通の場面
4. 買い物・外食の場面
5. 医療に関する場面
6. 教育に関する場面
7. 文化活動に関する場面
8. 雇用に関する場面
9. 婚姻・出産・子育ての場面
10. その他 ()
11. 差別を感じたことはない →問22へ



| | |
|-----|--|
| 問21 | <p> 問20で、「1、2、3、4、5、6、7、8、9、10」と答えた方にお聞きします。 あなたが、障害のある人への差別を解消するために必要と考えることは何ですか。最もあてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけてください。 </p> |
|-----|--|

1. 福祉教育を充実させる
2. 講習会や学習会などを開催する
3. 施設や設備のバリアフリー化をさらに進める
4. 福祉サービスをさらに充実させる
5. 行政機関における配慮をさらに進める
6. 民間事業所における配慮をさらに進める
7. 教育における配慮をさらに進める
8. イベントなどへ参加しやすいよう配慮する
9. 障害者雇用をさらに進める
10. その他 ()

問22 **すべての方にお聞きします。**
障害がある人が社会生活を営む上で最も必要と考えるものは何ですか。最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 社会的な理解の促進
2. 保険・医療の充実
3. 雇用促進と就労支援
4. 経済的な支援
5. 余暇活動の充実
6. 生活環境の整備
7. 障害福祉サービスの充実
8. その他 ()

○障害者施策に関して、ご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。